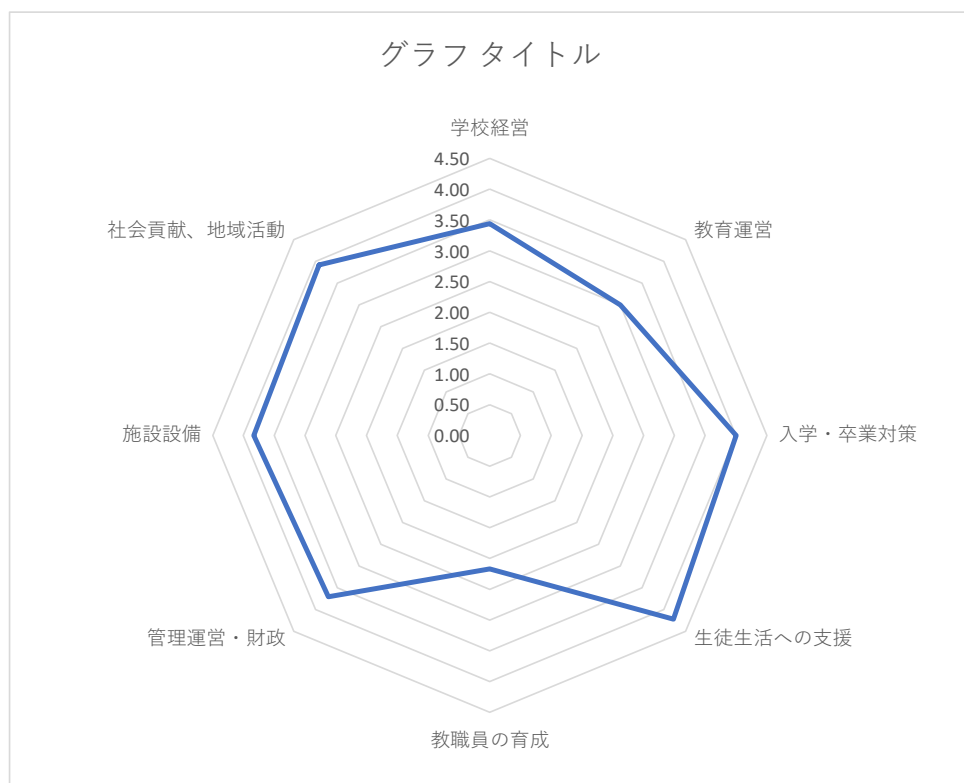


自己評価は年度末に実施し、5段階（5 よい 4 ややよい 3 普通 2 やや不十分 1 不十分）で評価し、各項目の平均評価点を算出した

評価大項目	小項目	平均
1. 学校経営	1 学校のビジョンと組織目標を策定し、その目標が教職員に理解されているか。	3.5
	2 組織目標に対する評価を実施し、結果を教職員に周知し次年度の目標につなげているか。評価結果をもとに改善計画を策定しているか。	3.6
	3 学校運営評価を組織的に実施し、評価結果を教職員に周知し外部にも公表しているか。	2.0
	4 管理職のリーダーシップのもと、教務主任が部署をまとめ問題解決に当たっているか。	4.7
		3.4
2. 教育運営	5 卒業時に持つべき資質を教育目標に明示するとともに、卒業時の到達状況を分析しているか。	2.8
	6 学習内容は教育理念・教育目標と一貫性があり時代の要請に応える内容になっているか。	3.8
	7 授業計画（シラバス）が作成され教育課程との整合性があり、生徒が授業内容を理解できるようにしているか。	3.0
	8 効果的な授業運営を図るため適切に時間割を調整しているか。	2.3
	9 授業内容や指導方法が生徒レベルに合うよう工夫・改善しているか。	2.0
	10 生徒の科目合格に向けた支援を実施しているか。	3.0
	11 実習指導者と教員（実習指導教員）の役割を明確にし、互いに協力し実習指導にあたる体制があるか。	3.8
	12 生徒に科目合格のための評価基準と方法を公表しており、評価について公平性・妥当性が保たれているか。	3.0
	13 実習時の患者への倫理的配慮を励行しているか。	4.0
	14 実習時のインシデント、アクシデント等を分析し生徒指導に活かしているか。	3.0
	15 生徒による授業評価及び教員の自己評価を実施し、授業の改善に努めているか。	2.5
		3.0
3. 入学・卒業対策	16 応募者を確保することに努めているか。	
	17 准看護師資格試験が100%となるよう教職員一丸となって取り組んでいるか。	4.3
	18 卒業生の県内就職率を高めるように努めているか。	3.7
		4.0
4. 生徒生活への支援	19 進学、就職などの進路に関して生徒の相談に十分応じているか。	4.3
	20 経済的、精神的側面からの学業継続支援体制が整い、効果的に活用しているか。	4.2
	21 生徒の身体的側面の健康確保に努めているか。	4.2
		4.2
5. 教職員の育成	22 学校の抱えている課題をふまえた職場内研修を行っているか。	1.5
	23 学会又は研修等に参加した成果を他の教職員に還元する仕組みがあるか。	3.0
	24 教員が計画的に臨床実務研修に参加できるよう支援しているか。	2.2
	25 教員の授業を他の教員が参観、講評できる体制を整えているか。	2.0
		2.2
6. 管理運営・財政	26 予算計画、年間行事計画を策定し適正な予算の執行・進行管理を行っているか。	5.0
	27 生徒や教職員等の人権・個人情報について十分な対策がなされているか。また、生徒、教職員に対しそれらの徹底を図っているか。	3.5
	28 災害など非常時の危機管理体制が整備されているか。また、防犯・交通安全意識の向上に努めているか。	4.3
	29 学校運営に生徒の意見が反映されるように努めているか。	2.0
		3.7
7. 施設設備	30 施設・設備の安心・安全が確保されているとともに障害者の利用に配慮された構造になっているか。	3.8
	31 教育目標達成に必要な施設設備及び教材が整っているか。また、生徒の自主的な学習の場が確保されているか。	4.2
	32 生徒のための福利厚生施設・設備は整っているか。	2.8
	33 図書室は利用しやすく生徒に十分活用されているか。	3.7
	34 実習室は生徒数に応じたスペースが確保され、必要な備品設備が整い十分にその機能を果たしているか。	4.7
		3.8
8. 社会貢献、地域活動	35 学校の存在を周知するためホームページ、携帯サイトをはじめとした積極的な広報活動をしているか。	3.8
	36 ・地域社会の一員として、地域への広報・貢献・奉仕活動・連携の工夫を行っているか。	4.0
		3.9



<自己評価>

- 最も低い評価は「教職員の育成」である。予算計上しているものの看護学校とは異なり専門性を求められることが少ないため、年1回の研修で終わってしまいより良い授業の提供のためにという積極的な考えが低いのではないかと考える。
- 「教育運営」も低い評価である。学習内容は新カリキュラム構築時に見直されているが、卒業時の明確な到達状況を設定していないこと、看護教育の3年課程や2年課程と異なり、学習者の学力や年齢にかなりの幅がありレディネスに応じた、生徒のレベルに合う工夫までにとり着いていない。
- 8項目中5項目が3.5以上の評価となった。管理運営・財政、施設設備など充実した環境下での教育ができているという満足度も高い結果であると考えている。さらに、生徒への支援として、生徒に不利益を生じさせないための授業補充、実習施設への調整、個別面談による不安相談、保証人との連携など、組織目標を意識した対応ができているという結果だと評価する。